

子ども農山漁村交流プロジェクト

山形県教育委員会推せん

～ 山形らしい安全・安心・充実した体験活動の実践 ～

# 生きる力を呼び覚ます 体験学習 in やまがた

受入地域協議会＋体験活動団体連携プログラム

学校の授業で使える活動  
山形県いのちの教育の推進

平成22年度

保存版

自然にふれ自然に学ぶ  
物にふれ物に学ぶ  
人にふれ人に学ぶ  
文化にふれ  
心とふるさとを学ぶ

体験活動主任必携

東北子ども農山漁村交流プロジェクト推進会議・山形県  
特定非営利活動法人 美しいやまがた森林活動支援センター

# 体験活動のススメ

## 山形県教育委員会

近年、子ども達の外遊びの姿が見られなくなってきました。少子化はもちろん。地域の遊び場の減少や社会情勢、ICT化等により家庭内で遊ぶことが増えてきたためです。したがって、子ども達には、意図的に屋外の体験活動の場を設定してあげることが大切となってきました。

本パンフレットは、それぞれの特徴ある地域の自然とそこに暮らす人々やNPOとの連携を生かした、子ども達の目線での自然体験活動が数多く掲載されています。学習指導要領で体験学習が重視されている中、学校では、本パンフレットを参考に教育課程内に体験学習を位置づけ、子どもの豊かな心の育成を図っていただきたいと思えます。

教育学者のジョン・デューイは著書に「An ounce of experience is better than a ton of theory」（1オンスの経験は1トンの理論に優る）と記しています。本県は、豊かな自然とそれを大切にしてきた文化があり、今もそれを伝える地域の方々があります。これらのよさを生かし、学校・家庭・地域が連携して「いのちの教育」を一層推進していただきたいと思えます。

## 子ども農山漁村交流プロジェクトの受け入れ

### 山形県子ども農山漁村交流プロジェクト推進協議会

平成20年度から全国でスタートした「子ども農山漁村交流プロジェクト」は、農山漁村での生活・宿泊体験活動を通じて、子ども達の学ぶ意欲や自立心、思いやりの心、規範意識などを育み、力強く成長してもらうことを目的としています。

山形県には、美しい自然や多様な食文化、伝統芸能などの豊かな地域資源と、自然との共生を図りながら「食」を支えてきた農林水産業があり、農業体験、自然体験などを通して、子ども達を育てていくための良好な素材が揃っています。このため、県内でも、このプロジェクトを積極的に推進し、子ども達の受け入れを進めていきたいと考えています。

現在、子ども達の宿泊体験活動の受入窓口となる地域協議会が次々と設立されており、このパンフレットでも紹介されています。これらの組織と、県内の様々なフィールドで活動する体験活動団体がつながり、子ども達の体験活動がより充実していくことを願っています。

## 主役は子ども。そして学校。

### 体験活動団体は、学校の体験学習活動を応援します。

パンフレットの

特徴と使い方

学校で体験活動を始めたいと考えた時、どこに相談したらよいか困った経験はありませんか。

このパンフレットは、学校の体験活動実施の相談に応じるために作りました。

現在、国では「子ども農山漁村交流プロジェクト」が始まり、全国の農山漁村が子ども達の体験活動受入のため、受入地域協議会を結成しています。山形県内でも各受入地域協議会が施設の充実や指導者の養成などを行いながら、多くの子ども達とのふれあいを期待しております。県内の体験活動団体は、これらの活動を補完するために、農山漁村とつながり、また学校とつながりながら、子ども達が体験活動を通して、発見や学びをたくさん体験して欲しいと考えています。

「自然が美しい、水や空気が美味しい」という地域が農山漁村にはたくさんあります。その地域独特の風景やそこで暮らしを立ててきた人々との出会いや体験が、子どもたちを大きく成長させることと思えます。

このパンフレットでは、山形県で活動している体験活動団体が受入地域と学校の橋渡しになれるように、具体的なテーマで、山形県内での体験活動を選べるように構成しました。このパンフレットを通して学校が求める体験活動とマッチングでき、山形県内でより充実した体験活動を行っていただきたいと考えています。

① 山形県内で **どんな体験活動団体が学校と連携できるのか** がわかります。

② 山形県内の体験活動団体と **受入地域協議会の活動内容と所在地等** がわかります。

※料金などの詳細は個別にお問い合わせください。

※プログラムの詳細は時間、季節等により異なりますので、各団体に問い合わせください。

体験活動を通し、子ども達が将来にわたり社会の中で生活するための力を育むプログラムを提供します。

## 目 標

- ◎自らの課題を見つけ自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質を磨く。
- ◎自らを律し、他人と協調し、他人を思いやる心や感動するなどの豊かな人間性を育む。
- ◎たくましく生きるための健康や体力を増進する。

### 1 冒険教育で信頼と絆を深める

源流の森インタープリテーション協会

冒険教育：互いの信頼を築くプログラムです。互いに協調し、信頼することにより新たなチャレンジが可能になり、自分で考え行動する力が生まれます。

#### おすすめの体験活動

- ・プロジェクトアドベンチャープログラム
- ・みんなで信頼を得るための楽しいゲーム

(山形県飯豊町)



### 2 森の素材は生命力の宝庫

山形県森林インストラクター会

つながり：森の素材を通じて、生命力の不思議などを体験します。どんぐりの芽生えから大木になるまでのことを土壌、昆虫や鳥などの共生を通じて感じていきます。

#### おすすめの体験活動

- ・森林と人との関係を学ぶプログラム

(山形県村山市)



### 3 キャンプはチームワーク！

山形県キャンプ協会

野外キャンプ：屋外でのキャンプを通じて、チームワークで困難な課題を乗り越えていきます。

#### おすすめの体験活動

- ・野外宿泊
- ・炊飯体験学習

(山形県村山市)



### 4 想像力と創造力を育む

葉っぱ塾

子どもキャンプ、自然観察会、スノーシューハイキングなど、四季を通じた活動で、想像力と創造力豊かな子どもの育成を目指しています。

#### おすすめの体験活動

- ・長井葉山及びその周辺での登山学習・野外学習
- ・生活科・理科・総合学習などの環境学習や自然観察活動

(山形県長井市)



### 5 美しい自然の心を研ぎ澄ます

(特活) エコプロ

月山山麓の優れた自然の中で体験しながら、様々な知識と経験を積みまます。刻々と変化する自然には多くの学びがあります。厳しさと楽しさの中から感動が生まれてくるでしょう。

#### おすすめの体験活動

- ・登山・トレッキング、スノーシューなどの月山の自然に触れながらの学習

(山形県西村山郡西川町)



### 6 登山を通じ、信頼関係を育む

月山朝日ガイド協会

自然、原生のふるさとの山を登りながら、美しい風景に感動し、仲間との信頼、郷土愛などに繋がります。

#### おすすめの体験活動

- ・月山での登山学習

(山形県西村山郡西川町)



## 生きる力<sup>チカラ</sup>を育む

私の父は、農村で生きていくための技を、黙々と教えてくれました。そんな自然と共に生きる知恵を君たちに伝えていきたいのです。

たこじい こと (森の名手・名人)  
織田洋典 80歳



Q1.これは何？

雪と生活をつなぐ歩行用具です。  
こたえは7ページ

生きる力を育むために1  
コミュニケーションを  
核とした人間力を育成

学校の教科  
との関連

〈道徳〉 道徳的な心情、判断力、実践意欲や態度などを養います。  
〈理科〉 生物の発生から成長、水・天気(自然)の変化に目を向け調べ追求すること、生命を尊重する心を育てるとともに生命の持続性、自然の継続性を学びます。

体験活動を通じて、「いのち」の大切さを感じます。

目標

- ◎自分を大切に思える気持ちを育てる。
- ◎いのちのつながりと多様性に気づく。
- ◎いのちの尊さと人間としての「生き方」を学ぶ。

1 「食はいのちの源」を体験

蔵王教育ファーム山川牧場

いのちの教育：農・林・水産業・酪農の仕事は、いのちを作って、いのちを育てて、次のいのちを育み、そのいのちを売って社会へつなぐ仕事です。社会では、そのいのちを運搬や加工や調理等の様々な人が関り皆さんの食べ物になったり、その他の材料になったりします。大事なこと、大切なものを「伝える」「気づく」「思い出す」ことが大事です。食は命の源です。「いただきます」という言葉に隠れている大切なものを体験を通じて学んでもらいます。生き物とのふれあいと生き物をいただくことの体験は貴重です。

おすすめの体験活動

- ・動物とのふれあい体験学習
- ・生き物が食べ物になることの体験学習

(山形県上市市)



2 森の素材は生命力の宝庫

(特活) 美しいやまがた森林活動支援センター

大木が切られます。思った以上に迫力があります。大きな太い木が切られていく。子ども達が自ら選んだ木です。木が切られる瞬間を子ども達がどのように感じるのか。そしてその木の命をどのように受け止めるのか。ドドーンと倒れていく木。皮がうまくはがれると、中はぬるぬるすべすべ。ちょっとなめてみると、何となく甘い感じがする。そして倒れた木は、また製材されて家や道具に生まれ変わっていくいのちを感じます。

おすすめの体験活動

- ・大木の伐採でいのちを考える体験学習

(山形県南陽市)



3 自然の中の不思議を体感！

山形県ネイチャーゲーム協会

様々な感覚で自然の不思議を感じ取る：人間が持っている様々な感覚を研ぎ澄ましていくと、自然の中のつながりや不思議さが伝わってきます。人は、やはり自然の中の一員なんだなと思う瞬間です。

おすすめの体験活動

- ・五感を研ぎ澄ますプログラム
- ・コウモリとガ、サウンドマップ、カモフラージュなど

(山形県鶴岡市)



4 馬とのふれあいから学ぶ

(特活) ひらすび牧場

「馬」という大きくて繊細で、寛容な生き物と出会うことで、新たな自分を発見したり、いろんなことに気づいたりしてもらいたい。

おすすめの体験活動

- ・乗馬体験学習
- ・生き物の世話でいのちを知る体験学習

(山形県飯豊町)



いのちの教育を実践するために

物事には裏と表があります。私たちが食べている食物もうんこになって土に戻っていき、またそこから生き物が出てきます。地球の掟に気づいてもらいたいです。

悪い酪農家 山川喜市



Q2.チーズは牛乳に何をたすとできるでしょう？  
こたえは7ページ

「五感をふるに使うって自然を体感することによって、感覚がさらに研ぎ澄まされてくるとともに自然への共感や感謝の気持ちが生まれ、周りの人や自然を大切にようになります。いのちを大切にすると心も育まれてきます。」

ネイチャーゲーム インストラクター  
加藤 耕

私たちは自然の中の一部であることに気づきます。馬がいて、馬が食べる草があって、草が生えている土があって、その土は馬たちの堆肥によって肥えていく。肥えた大地でおいしい野菜ができて、それをまた、馬や私たちがおいしくいただく…。自然の中には無駄なものはないのです。

動物セラピスト 金田舞美



学校の教科との関連

〈総合的な学習の時間〉山形県が進める第五次教育振興計画のいのちの学習を補完します。

〈理科〉いのちの発生や成長を、動物とのふれあい・森林の持つ多様性他、いのちのつながりに欠かせない水と光・温度など、地球の成り立ちを総合的に学びます。

自然体験を通じて、思考力・判断力・表現力を育み、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成し、自己の生き方を考えることができるようにする。

## 目標

◎観察・実験やレポートの作成、論述などの知識技能の活用を図る。

# 生きる力を育むために3 環境・自然・地球温暖化を知る

## 1 「緑のダム」ブナの森を体感

山形県立自然博物館

月山山麓に位置するネイチャーセンターを活動拠点として、植林地、二次林、ブナの原生林を散策しながら月山をとりまく環境と、人と森の関わりを知ることができます。

「緑のダム」と言われるブナの森では、森林の多様性に触れ命の源である水について調べ、自然と環境について、考えながら体験します。さらに、雪と自然の関係から動植物の力強さと工夫、知恵を学び、感じることができます。

### おすすめの体験活動

- ・ブナ林トレッキング
- ・ブナ林の生態を知る
- ・ブナ林と人工林の違いを知る

(山形県西村山郡西川町)



## 2 「いきものみつけ」の自然観察

(特活) 環境ネットやまがた

楽しい体験を通じて、地球温暖化の防止につながるエコの大切さを自覚できるようにします。環境体験学習ツアーや「いきものみつけ」の自然観察会で生物多様性と温暖化の関係を考えたり、エコライフの実践など、様々な体験の中から、地球環境の大切さについて学びます。

### おすすめの体験活動

- ・いろんな材料を使ってろうそくづくりなどのエコ体験学習
- ・「いきものみつけ」で地球温暖化の影響を知る
- ・自分で作ったリサイクルキャンドルをともして、自然の中でキャンドルナイト

(山形県山形市)



## 3 保護・保全活動から学ぶ

甌山探究会

地域個体群として指定されている稀少野生生物のハナカジカの保護活動などを通じて、環境保全を実践していきます。また、湿地帯のアシなどを刈り込みながら、湿地植物を楽しみ、生態を知り、湿地の保全を行いながら環境を考えていきます。

### おすすめの体験活動

- ・湿地植物の植物に感動し、アシ刈りなどの保全活動体験

(山形県最上郡真室川町)



## 4 「土と水と緑」から自然を学ぶ

国土防災技術(株)

地中深い地質に関する企業が社会貢献の一環として、「土と水と緑」の自然の仕組みに関する学びを提供します。特に、地中部分は、自然の仕組みの根底であり、土の色と火山などとの関係も含みながら考えることができます。

### おすすめの体験活動

- ・ドパス：(恐竜時代の土などをモチーフにしてのアート体験学習)
- ・海藻おしぼ

(山形県山形市)



学校の教科との関連

〈道徳〉 自然の偉大さを知り、環境を大切にします。道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などを養います。

〈理科〉 生命の連続性、流水の働き、気象現象の規則的な動きなどの見方・考え方、土地やその中を含むものを観察、土地のつくり、変化について考える事が出来ます。

〈社会〉 自然が国民の食糧を確保する重要な役割を果たしていること、自然環境と深い関わりを持つて営まれていることを考えます。

## 環境から何を学ぶか

地球温暖化の影響は、私たちの身近なところでも、見え始めています。今までとは違う気象、植物・鳥類・昆虫など生き物の変化、農作物の収量や品質の低下。だから、子供たちには、自然の「素晴らしさ」だけでなく、「危うさ」も知って欲しい。

地球温暖化防止活動推進員  
松村靖弘



Q3.一人が1年間に呼吸するのに必要な樹木は何本といわれていますか？  
こたえは7ページ



Q4.ブナ林は、何県が一番面積が広いでしょうか？  
こたえは7ページ

体験活動を通じて、森林が果たす多機能な役割を理解します。

## 目標

◎観察や調査見学などの体験的な活動やそれに基づく表現活動の充実。

### 1 環境意識を芽生えさせる

山形県森林インストラクター会

森林体験学習の有資格者が、森林のことを伝えます。特に、①昆虫（カブトムシやクワガタにこだわらない、多くの昆虫や水生昆虫などを中心にしながら）と自然と森との関わりを体験します。②「楽しく森林を知ろう」というプログラムで、自然生態系や自然エネルギーの循環を知り、森を愛し、森を守りながら利用していく持続可能な環境意識を芽生えさせることに重点をおきます。

#### おすすめの体験活動

- ・森林の働きや仕組みを知る（森林土壌や昆虫調査、雑木林のしくみ、どんぐりの発芽）
- ・木の実笛製作体験

（山形県村山市）



### 2 山の幸を楽しむプログラム

遊学の森案内人会

遊学の森のエリアを中心に、山の幸を楽しむプログラムとして、山菜やきのこと人との関わりなどを学びます。古き良き里山の再生を目指した森林整備は、動植物の再生にもつながります。その中で、植菌体験活動やピオトープでの自然の変化などを観察します。

#### おすすめの体験活動

- ・森林素材を利用したクラフト製作体験
- ・ピオトープの生き物と仕組みの学習
- ・森林歩きでの不思議体感

（山形県最上郡金山町）



### 3 森と人との共存を伝えます

（特活）美しいやまがた森林活動支援センター

#### ①草木塔

日本で置賜地方に集中的に見られる、草木塔。森と共存する生活と考え方などを伝えながら、森に感謝し、森を畏敬しながら、暮らしを守ってきた人々のこころを伝えます。

#### ②バイオマスエネルギーの森

里山と人との関わりを中心にすえて、森林の持つ癒しの効果や緑のダムとしての森林、動物と共生する森林などを体験していきます。また、里山の管理の仕方などを体験する中で、バイオマスエネルギーと森林利用、伐採と萌芽という森林の育て方なども体験していきます。

また、ダムに流れ着く流木についての話や、流木を生かしたアート（芸術）活動なども行います。

#### おすすめの体験活動

- ・草木塔で森林を体感する学習
- ・森林素材を利用した木工体験（ランプシェード、巣箱、バードレストランなど）
- ・ダムと森林の関係を知る。（流木アート）
- ・森林とエネルギーを知る体験学習（炭焼きから木質バイオマスまで）
- ・森林と食物（山菜ときのこについての食体験学習）

（山形県南陽市）



### 4 森の素敵さと不思議を感じる

源流の森インタープリテーション協会

世界一と言われるユキツバキ群落と雑木林との関係や、湖に浮かぶヤナギと魚や鳥などのつながりを知り、クラフトやゲームを通して森林の素敵さ、不思議さなどを伝えていきます。

#### おすすめの体験活動

- ・森林クラフト製作（木の実や枝でのクラフト体験学習）
- ・森林と土を科学する（陶芸体験）
- ・雪国の森林と植物を知る体験学習
- ・森林整備体験学習

（山形県飯豊町）



### 5 ブナ林とのふれあいから学ぶ

（特活）エコプロ

西川町の大井沢でブナ林を活用してキノコの森づくりを実践しています。計画的に木を切って、ナメコやブナハリタケ、ムキタケなどのキノコの菌を植菌し、手入れをしながら収穫できる生産の森です。キノコ栽培のノウハウを学び、森と人との関係を学ぶことができます。

#### おすすめの体験活動

- ・きのこの植菌作業体験学習
- ・ブナ林の生態を知る学ぶ
- ・森林整備体験学習
- ・いのちを支える森林の水を知る・学ぶ体感する

（山形県西村山郡西川町）



# 生きる力を育むために4 森林の働きを知る

学校の教科との関連

〈社会〉

国土の保全などのために森林資源の働き及び自然災害の防止に人々の工夫や努力及び環境保全のため一人ひとりの協力の必要性に気づくように配慮します。

〈理科〉

森林資源がどのように形を変えて役立っているのかを知ることができます。森と暮らしてきた人々の心を知ることができます。

森林の中にある昆虫・小動物の生態を知ることができます。

Q5.庄内平野の米作りを支えた森林は何でしょう？  
こたえは7ページ

Q6.これは何？  
森に感謝し森を畏敬する石碑です。  
こたえは7ページ





Q1のこたえは  
【かんじき】

「かんじき・石罫」で  
検索。または、  
<http://navi.niye.go.jp/00038/>参照。

Q2のこたえは  
【乳酸菌】

<http://www.zao-cheese.or.jp/cheese/index.html>参照。

Q3のこたえは  
【23本】

地球温暖化防止センター  
→全国センター検索。

Q4のこたえは  
【山形県】

「山形県文化環境部・  
環境白書・フナ林」で  
検索。

Q5のこたえは  
【クワリツ林】



Q6のこたえは  
【草木塔】

「美しいやまがた・  
草木塔」で検索。  
または、  
<http://www2.jan.ne.jp/moridon/>

## 6 森と人との共存を伝えます

### 甌山探究会

#### ①巨木探訪

国有林をフィールドに、日本一といわれる巨木群を案内します。ここには、巨木の持つ樹霊や樹魂といった、巨木にしかない迫力と力強さを感じてもらうことができます。さらに、周辺のブナ林は、形がいろいろと変化し、雪との関わりや、人間との関わり、熊などの哺乳動物とのつながりなども体験できます。森の持つ大きな資源は、水です。清水を味わいながら、命の水を守る森林の役割を考えることができます。

#### ②植林活動

悠遊の森などのフィールドを通じて、「学校の森」として森を持たない学校に植林体験や草刈などの維持管理なども体験してもらいます。これらの現地から、山菜などの森の幸も採取でき、森林と人の関わりを実感できます。

#### おすすめの体験活動

- ・巨木の森を歩く、巨木に出会う体験学習
- ・植林体験学習
- ・森林から湧き出でる水を知る

(山形県最上郡真室川町)



葉っぱはどうして形が違うの。どうして落ち葉は雪のようにつもらないの。雪の中が暖かいのはどうして？自然は不思議なことばかり。そして感動することがいっぱいあるぞ。

森の遊び人 トトローンこと 三森和裕



自然に接し、自然の中にいると  
いろんな発見があり、生きるということが  
体感できます。

森の先生 高橋幸生



## 体験活動で 見えたこと 感動したこと 学んだこと

稲刈り作業のときに教えてくださった方々の所作の美しさに触れ、伝承されてきた知恵や技が、機械化され便利になったことで失われてゆくことに気づかされました。

葉っぱ塾・田んぼオーナー参加者より



友達が僕を支えてくれた。ジーンとなった。協力したら、できないことがみんなできた。ふしぎだな気分だ。

源流の森・冒険教育より



いよいよ頂上だ。山また山と続き、見たことのない素晴らしいながめだった。みんなではげましあってたどり着いた葉山の頂上からの景色は、今でも忘れられない。

葉っぱ塾・夏休み子どもキャンプより

農業の難しさや楽しさ、水の大切さ、田んぼの果たす役割が少しわかったような気がします。地域の水路や農業用水が、私たちの生活に密接な関わりがあることが分かり、環境を意識するようになりました。知ってるつもりでいて、実際は何も知らない自分に気づきました。

水土里ネットいなば・母親の声から

わたしは、しいたけをうえたのがたのしかったです。わけは、わたしは、しいたけをうえるときは、はたけにうえるのかと思ったけど木にあなをあけてきんをおしこんでいくとはしりませんでした。

森林インストラクター会・森の教室より



初めて食用油を使ったキャンドル作りを体験し、家に帰り火をともして、とても感動しました。この体験で、リサイクルの大切さをあらためて感じました。

いきものみっけでは、あまり気にしていなかった昆虫や草花について考えることができ、ミドリガメが産卵した場所の発見や、あまり見たことのないようなトンボや、カモのオスメスの見分け方を学ぶことができました。

(特活) 環境ネットやまがた・環境体験学習より



体験活動では、子どもたちが自然の素晴らしさや美しさそして大切なたくさんのおこを学ぶことができます！



農業体験を通じて、課題選択や自己の生き方を考える機会の充実を計ります。

目標

- ◎自分の生活体験や興味、関心を持って課題を見つめる。
- ◎自分なりに方法を選択して解決に取り組む、課題選択能力や解決能力を育む。
- ◎自分の特徴に気づき、自分らしい生き方を実現したいという態度を育む。



1 「田んぼの学校」で農業体験

水土里ネットいなば

①田んぼの学校

田植え体験、稲刈り体験はもとより、貴重な川や田んぼの生き物調査、水質などの調査などを通して環境も考えていきます。さらには、水田魚道の仕組みなどを通して農業全般を考えていきます。

②田んぼを守るための活動

田んぼの水源は森です。森林や里山、貴重な水資源を保全し、田んぼで作物や様々な生命を育むには、森の働きを知り、森を守ることが必要であることを体験します。水源地保全のための植樹や枝打ち、下刈などの体験を通して田んぼについて考えていきます。



おすすめの体験活動

- ・農業用水、水源を知る・学ぶ体験学習
- ・田んぼのいきものを知る体験学習

(山形県鶴岡市)

農業の価値は、国民の食糧を支え、無数の生命を育みながら環境を保全すると同時に国土や地域生活を守り、文化を育て、潤いある田園風景は人々に安らぎをもたらしています。田んぼに裸足を突っ込んで、土のぬくもりや様々なつながりを実感してもらえると嬉しいです。

自称 水商売人 佐藤友二

学校の教科との関連



2 生き物と農業を学ぶ

(特活) ひらすび牧場

牧場での生き物とのふれあいや飼育などを通じて、牧畜を考えるとともに、牧場周辺の畑を利用した農業体験を行い、生き物と農業と、有機肥料などの循環を学びます。

おすすめの体験活動

- ・有機肥料などを駆使した循環型の農業体験学習

(山形県西置賜郡飯豊町)



3 農業とそば文化を考える

源流の森インタープリテーション協会

そばの種を蒔き、花を愛で、実を脱穀し、そばをうつ体験をし、そばを味わいます。これらの体験を通して農業とそば文化も考えいきます。

おすすめの体験活動

- ・そば畑の種まき、刈り取り、製粉実習体験学習やそばうち体験学習

(山形県置賜郡飯豊町)



4 環境改善活動事業を実践

(特活) グラウンドワークス

山形県内において自然環境再生・創造およびアメニティ創出に向け、連携し協働しながら、地域の環境改善活動、環境教育に取り組むための体制づくりに対して助言・援助・実践事業を行い、よって地域総参加型の自立した地域システムの構築に寄与する。

(山形県鶴岡市)



5 牧場で牛を体験！

山形県酪農教育ファーム認証牧場連絡会

基本は牧場に行つての体験です。牛に触れ動物に触れることで生きている動物を実感できます。他に乳牛に関すること、牛乳に関すること、牛乳の変化の体験学習などが出来ます。

会員は全国組織の認証を受け活動しています。

おすすめの体験活動

- ・牛乳から作られるもの体験学習(バターづくり、チーズなど)

(山形県内)



農作物や動物から、いのちのつながりを学ぼう

〈理科〉いのちの発生や成長を、動物とのふれあい・森林の持つ多様性他、いのちのつながりに欠かせない水と光・温度など、地球の成り立ちを総合的に学びます。

〈家庭科〉牛乳が形を変え、バター・チーズ等に変化する過程又牛乳になるまでの道のりを知り食料が大切なものであることを知ることができます。

なぜ、<sup>デントウ</sup>伝統<sup>キジュツ</sup>技術を学ぶか

私たちは自然に生かされている。  
自然の中に飛び込んで好きになる。

森林インストラクター 鈴木秀伸



開拓は厳しかったなんでもんじゃない。でも、一つ一つの汗で、今が築かれてきたと思っている。

蔵王地区寿会 田中誠一



森と人との共生をテーマに里山というものを  
今一度見つめ直してみよう。

森の案内人 笹原忠昭



「子どもたちの成長には、親、教師のほかに“第三の大人”  
との触れあいが大切な場面があります。  
とりわけ自然の中での触れあいが子どもたちの心に  
さまざまな種をまいてゆくのです。

登山山地ガイド スクールインタ-プリター講師  
八木文明



自然の中には、生きるための宝物がたくさん  
埋まっている。  
いっしょに宝物を発見しよう。

ネイチャーガイド 白田孝人



<sup>キョウイクシャ</sup>教育者の<sup>ジッセン</sup>実践の感想

山村の生活は無駄を極力少なくすることだ。  
作業量も材料も少なくてすむ。  
雪下ろしだって、笠づくりだって、草刈だって、  
効率よくしなければならぬ。  
でも、わしゃ、昔より今がいいなあ。

山村に今も住む古老の言葉

子どもが輝くには、輝くわけがある。  
芽をうまく伸ばしてあげよう。

教育アドバイザー 鈴木左千夫



牧場に二つの匂いがあった。一つは家畜（ウンチ）の匂い、  
もう一つは赤ちゃんの匂い。  
その匂いで何だかすごく優しくなれた気がする。

活動に付き添った教師の感想

体験活動で <sup>ミ</sup>見えたこと、<sup>カンドウ</sup>感動したこと、<sup>マメ</sup>学んだこと

命の学習では、牛はオスが生まれたらすぐに殺されて肉に  
なると聞いて、驚きました。  
そういう牛達を思い浮かべたら、毎日のごはんは大切に  
食べようと思いました。

山川牧場・命の体験学習より



ぼくたちが生きていくためには、動物や植物の命を  
いただいていることを知りました。  
「いただきます」の言葉を忘れないようにしたいです。

山川牧場・命の体験学習より



農山漁村での生活を通じて、豊かな心や健やかな体を育みます。

## 目標

- ◎先人の伝記、自然と文化、スポーツなどに感動を覚えること。
- ◎伝統と文化を尊重し国や郷土を愛する。
- ◎個性豊かな文化の創造を図る。
- ◎国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献する。
- ◎公共の精神を尊ぶ。

### 1 伝統文化で異世代交流を

日本伝統文化おもしろ子ども教室 フラワーキッズ

山形伝統の花笠踊りや生け花などの伝統文化を次世代を担う子ども達に伝えていきます。地域に根ざす伝統文化を体験することで、自分達の地域のことを知ることができます。

また、異世代との交流など学校や家庭だけでは難しいことを補うこともできます。

#### おすすめの体験活動

- ・花笠踊り体験学習
- ・生け花体験学習

(山形県山形市)



### 2 国際異文化交流で心を育む

(特活) アロアシャ・プロジェクト

農業や環境の技術支援により、バングラデシュにおける貧しい子供達のための学校の自立や農村地域の生活改善を促す活動を行っています。これらのノウハウを元に、国際的視野の育成や異文化交流を通じて、心豊かな子供達を育てる活動を行います。

#### おすすめの体験活動

- ・国際交流支援を知る・学ぶ体験学習

(山形県山形市)



### 3 伝統的な茅葺民家に学ぶ

(特活) 美しいやまがた森林活動支援センター

#### ① 結ぶ技術の伝承

かんじきをつなぐ編み方、結び方などをかんじきの材料を採取しながら、森と人と自然の中で生き抜く知恵を伝えていきます。また、箆橋や稲掛などの結ぶ技、「捻子」のこと、民家の葺屋根と萱の保全や、ウルシを用いた屋根の作り方、花笠などに使われている森の材料など、「結ぶ」をキーワードとして伝承していきます。

#### ② 民家とその生活

伝統的な茅葺の家や、曲屋（中門）という歴史や雪国の暮らし、民家の作られ方と囲炉裏などの機能を知ることなどを交えて伝えていきます。

#### おすすめの体験活動

- ・稲、柴、ちまきなどの結ぶ技を体験学習
- ・かんじき製作とトレッキング
- ・囲炉裏と民具とその生活体験学習

(山形県南陽市)



### 4 食農・食育体験から理解を深める

水土里ネットいなば

農業用水としての貴重な「水資源」を伝えることをキーワードとして活動。特に土地改良区の施設を活用した活動を実施しています。また、食農・食育体験として、郷土料理や米粉を使ったパンや麺作りなどにも挑戦するなど、地域の食文化に学び、今後の新たな農業と食生活を考えていくきっかけを学びます。社会生活における農業が果たすべき役割等について理解を深めるための貴重な体験ができます。

#### おすすめの体験活動

- ・用水路の構造を知る・学ぶ
- ・郷土料理製作体験学習

(山形県鶴岡市)



# ふるさとの文化・ 伝統技術体験

生きる力を育むために6

学校の教科  
との関連

〈社会〉 地域にある伝統文化を知り、体験し、それを受け継ぐことが出来るよ

う郷土を愛する心につなげます。

古くから受け継がれている技術や、今の住宅では考えられない古民家

の知恵を知りそこに住んだ人々の生活を知ることができます。

働くことの意味を理解し社会に奉仕する喜びを知り、役立つことを知

ることが出来ます。

〈家庭科〉 食の大切さに気づき、食事の役割を知ることが出来ます。

基礎となる安全・安心の教育や情報通信を生かした活動の充実を図り、コンピューター情報通信ネットワークという、情報手段に慣れ親しみ適切に活用できることを学びます。

## 1 体験活動をITでサポート

(特活) Yamagata 1

インターネットや情報機材を利用し、より円滑で安心な活動と情報教育を支援します。

- ①安全・安心  
子どもの健康状態の把握や確認事項などをオンライン上で管理し、学校と現地の双方で確認することが可能です。
- ②情報教育  
体験活動の中で感じたことをもとに、簡単な番組をグループ活動として制作できます。その課程の中で、より活動の素晴らしさへの理解が増すとともに、番組制作技法を学び、仲間と協力して完成させる喜びを体験できます。
- ③情報配信  
体験活動の様子を映像や画像として配信します。オンラインでのライブ中継や、後日DVDでの配布など、その用途はさまざまに活用できます。



おすすめの体験活動

- ・模擬放送局取材体験学習

(山形県山形市)

## 2 野外活動の安全を指導!

山形県キャンプ協会

野外活動の最も重要な生活に関する安全を指導します。炊飯におけるやけど、刃物の扱い、虫(蜂や蛇の忌避)などを具体的に指導します。

おすすめの体験活動

- ・刃物の使い方体験学習
- ・気象と安全を体験学習



(山形県村山市)

## 3 防災の観点を体験する

国土防災技術(株)

防災教育という新たな分野で、地すべりや土砂崩れ、火山などの自然災害への対応や防ぎ方の指導。また、その現場においての施設を見ながらの防災の観点を体験していきます。

おすすめの体験活動

- ・環境防災教育(土砂崩れ、自然災害など)を知る学ぶ



(山形県山形市)

## 1 平和の大切さを感じる

蔵王地区寿会

①開拓史

人が生きること、生きる喜びと生活という面から、これまでの開拓の歴史と生活を、実体験を交えて伝えます。開拓の困難さ、生活と生業、地域との関わりなどを通じて、戦争と平和という大きなテーマも感じることができます。

②戦争体験記談

蔵王地区に入植した人々が太平洋戦争当時、実際に体験した手記をもとに、戦争で払った代償と平和の大切さを知ることができます。

おすすめの体験活動

- ・開拓ってどんなこと
- ・太平洋戦争のとき、終戦のとき、人々にどんな苦勞・困難が?



(山形県上市市)

## 2 伝統音楽から癒しと感動を

民謡クロスオーバーユニット「花人」

和・洋楽器のコラボでクラシックから民謡、ポップスまで演奏します。自然や農林水産業のかかわりを音楽文化で表現し伝えます。

おすすめの体験活動

- ・民謡を歌おう
- ・作詞して歌おう



(山形県山形市)

## 3 アルプスの音色を体感

(特活) 美しいやまがた森林活動支援センター

森の素材を利用して作られた手づくりアルプホルンやコカリナ。不思議な形の楽器から、楽しい爽やかな音色を届けます。

おすすめの体験活動

- ・アルプホルンやコカリナ演奏会と吹奏体験学習



(山形県南陽市)



学校の授業では体験できない、生きる力を育みます

受入地域協議会とは、農山漁村の地域に生活している方々が、小学生の授業としての交流を積極的に図るために、地元の特徴を生かして、活動できるようにしました。受入協議会は山形県内に7箇所あります（平成21年度現在）。それぞれの特徴を持ち、生かしながら、体験活動団体と連携して、学校教育活動を推進していきます。

## 蔵王教育ファーム協議会

上山市永野2191-23 Tel 023-679-2150

「食の源は命、命の源は自然」であること、人間やすべてのいのちの営みを体験を通じて子ども達に感じてもらうことに配慮したプログラムを提供します。

### 1. いのちの教育に迫る

牧場でのいのちの体験プログラム

### 2. 戦争と平和を考える

開拓の体験を語りつぎながら「生きること」を学びます。

### 3. 音楽に輝きを持つ

喜びは倍に増し、悲しみを和らげる音楽文化。伝統の音楽を郷土の生き方にアレンジして希望を分かち合います。



## 月山山麓かもしか学園推進協議会

西川町大字海味510 Tel 0237-74-4119

命の源「水」をテーマにブナの原生林、ダム、水源地の大井沢とフィールドいっぱいに農村体験をします。

### 1. 自然学習の歴史に学ぶ

50年以上も前から大井沢小学校の教育活動として培われてきた、自然学習「かもしか学園」。これらの伝統を引き継ぎながら、生きことを学びます。

### 2. 水がおいしい

ブナ原生林からしたたり落ちる命の源の「水」。森といのちを学びます。

### 3. 心が澄む

澄みきった青空に映える、月山や朝日連峰の雄姿。心の扉が全開です。



## めざみの里グリーンツーリズム協議会

飯豊町大字椿2888 Tel 0238-72-2111

広大な自然の中で農作業体験やかやぶき民家での生活体験を通じ、この地域特有の文化にふれます。

### 1. 鳴き砂の里で考えること

当地に算出する砂は、普通の浜辺にある鳴き砂とは違います。陸の中から掘り起こした砂はいうなれば太古の化石です。いろいろな音が楽しめます。

### 2. 草木塔の調べ

日本の中でも置賜地方に集中する草木塔。森を愛し、森を畏れたこれらの心を感じます。

### 3. 雪と生活

深い雪のなかでの生活は、生きるための知恵がたくさんあります。これらを体験します。



## 最上町体験旅行実践協議会

最上町大字向町644 Tel 0233-43-2233

### 1. おくのほそ道で「芭蕉の心」にせまる

最上町にある「おくのほそ道の」歴史資源にふれることにより、自然の生態系や芭蕉の感じた肉体的な苦勞、また当時のエコな暮らしを体験します。

### 2. 義経が日本の歴史を変えた馬の技術

最上町に古くから伝わる栗駒山麓の「馬のしつけ」の技術を体験するプログラム。自然と調和した馬の飼育、馬の調教、義経が利用した馬の習性を具体的に学びます。

### 3. 森の手入れをして地球温暖化阻止

最上町のバイオマス実験事業の見学と間伐や植林の実体験を効果的に組み合わせたプログラム。これであなとも地球温暖化にストップをかけられます！



## とざわ田舎体験塾

戸沢村古口270 Tel 0233-72-2111

農山村の自然や文化、本当に豊かに生きるための知恵や技術を伝えるとともに、かつては自給自足の社会であったことをふまえ、循環型社会、食糧及びエネルギーの自給、命をいただいていることへの再認識をコンセプトに、各種プログラムを展開します。

### 1. 農村ならではの暮らしの知恵を学ぶ。

### 2. 食への関心を持つ。

### 3. 様々な人々、世代とコミュニケーションを図る。



## 若鮎交流塾

舟形町長沢3798 Tel 0233-32-3245

### 1. 田舎暮らしを体験！田舎ツーリズム

舟形町は30年以上都市との児童交流事業を行っており、その経験を土台として出来上がったのが「若鮎交流塾」である。田舎の「暮らし」「遊び」「食」「文化」を体験として提供しながら、「里地里山の保全」と地元地区民の「楽しみ」となる交流を目指しています。

### 2. 学びの3つのポイント

- ①自然とともに暮らす
- ②食べることが大事
- ③共に楽しむ



## 白鷹ツーリズム推進協議会※

白鷹町大字荒砥甲833 Tel 0238-85-2111

白鷹町の中央を流れる最上川、その両岸に広がる中山間地で、地元住民とともに里山や農作業などの体験をしながら交流していきます。温厚な人情と共に田舎らしい暮らしの様子も伝え、子ども達の元気をいただきながら地域も元気になりたいと思っています。

### 1. 自然の中で、共に楽しもう。

### 2. 暮らしの体験をしよう。

### 3. 食の体験をしよう。



(※平成22年3月に設立予定)



# 山形県内の体験活動団体の特徴と連絡先

私達は連携して、山形らしい体験活動を提供しながら、子ども達や先生方そして学校教育を応援していきたいと思っています。

※料金などの詳細は個別にお問い合わせ下さい。プログラムの詳細は時間、季節により異なりますので、それぞれお問い合わせ下さい。

## 【体験活動団体】 ● 全県エリア活動団体

森林・環境・自然を通じた学習活動及び全体調整、連絡、コーディネート

■ **特定非営利活動法人 美しいやまがた森林活動支援センター** (体験活動事業部 三森和裕 山形県体験活動連携事務局)  
〒992-0682 南陽市荻855番地 TEL 080-5575-1561 FAX 023-642-2978 WEB <http://www2.jan.ne.jp/~moridor/> E-mail [totoro-n@jan.ne.jp](mailto:totoro-n@jan.ne.jp)

森林・環境・自然を通じた学習活動

■ **山形県森林インストラクター会**  
〒995-0036 村山市楯岡中町2-28 TEL・FAX 0237-55-6292 E-mail [tominami@abeam.ocn.ne.jp](mailto:tominami@abeam.ocn.ne.jp) (鈴木秀伸)

■ **山形県ネイチャーゲーム協会**  
〒997-7652 鶴岡市添川字宮田14-1 (事務局) E-mail [K2nature@ic-net.or.jp](mailto:K2nature@ic-net.or.jp) (加藤 耕)

■ **特定非営利活動法人 環境ネットやまがた (山形県地球温暖化防止活動推進センター)** WEB <http://eny.jp>  
〒990-0832 山形市城西町1-7-19 山形県NPO支援センター内 TEL 023-679-3340 FAX 023-679-3389 E-mail [eny@chive.ocn.ne.jp](mailto:eny@chive.ocn.ne.jp) (松村靖弘)

■ **特定非営利活動法人 グラウンドワーカーズ**  
〒997-1124 鶴岡市大山3-20-14 E-mail [mail@groundworkers.jp](mailto:mail@groundworkers.jp) (星川 直)

宿泊体験。生活や安全に関する学習活動

■ **山形県キャンプ協会**  
〒995-0112 村山市大字湯野沢160 TEL 0237-54-3088 (石井 勝)

情報・国際的視野を広げる学習活動

■ **特定非営利活動法人 アロアシャ・プロジェクト**  
〒990-2339 山形市成沢西二丁目4番8号 WEB <http://jp.aloasha.org> E-mail [mail2@aloasha.org](mailto:mail2@aloasha.org) (齋藤政美)

■ **特定非営利活動法人 Yamagata1 (ヤマガタワン)**  
〒999-3729 東根市中央東3丁目2-54 WEB <http://www.yamagata1.org/> E-mail [mail@yamagata1.org](mailto:mail@yamagata1.org) (海谷美樹)

## ● 置賜地域で主に活動

森林・環境・自然を通じた学習活動

■ **源流の森インタープリテーション協会** WEB <http://www2.jan.ne.jp/~genryu/> (山形県源流の森)  
〒999-0423 西置賜郡飯豊町大字須郷669-3 山形県源流の森内 TEL 0238-77-2077 FAX 0238-77-2078 E-mail [genryu@jan.ne.jp](mailto:genryu@jan.ne.jp) (伊藤礼雄)

■ **葉っぱ塾**  
〒993-0053 長井市中道2-16-40 TEL・FAX 0238-84-1537 WEB <http://blog.livedoor.jp/happajuku/> E-mail [happa-fy@dewa.or.jp](mailto:happa-fy@dewa.or.jp) (八木文明)

国土保全・安全にかかわる学習活動

■ **国土防災技術株式会社**  
〒990-2473 山形市松栄1丁目5番41号 (森林会館内) TEL 023-647-3979 FAX 023-646-2711 WEB <http://www.jce.co.jp/> E-mail [yamashina@jce.co.jp](mailto:yamashina@jce.co.jp) (山科真一)

動物とのふれあいを通じた学習活動

■ **特定非営利活動法人 インフォメーションセンター ひらすび牧場**  
〒999-1111 山形県西置賜郡飯豊町大字手ノ子2424-1 TEL・FAX 0238-86-4150 WEB <http://www.ryufo.com/> E-mail [rumi@ryufo.com](mailto:rumi@ryufo.com) (金田舞美)

## ● 最上地域で主に活動

森林・環境・自然を通じた学習活動

■ **甌山探求会**  
〒999-5602 最上郡真室川町大字及位251-9 TEL 0233-66-2162 FAX 0233-66-2162 (高橋幸生)

■ **遊学の森案内人会** WEB <http://www.town.kaneyama.yamagata.jp/yugaku/>  
〒999-5401 最上郡金山町大字有屋1761 TEL 0233-64-3305 E-mail [yugaku@cello.ocn.ne.jp](mailto:yugaku@cello.ocn.ne.jp) (三上重幸)

## ● 庄内地域で主に活動

農業体験・水源などを中心とした学習活動

■ **水土里ネットいなば**  
〒999-7601 山形県鶴岡市藤島字笹花16-2 TEL 0235-64-2169 FAX 0235-64-2040 E-mail [inaba-a@khaki.plala.or.jp](mailto:inaba-a@khaki.plala.or.jp) (佐藤友二)

## ● 村山地域で主に活動

動物とのふれあいを通じた学習活動

■ **教育ファーム山川牧場**  
〒999-3114 上山市永野2191-23 TEL・FAX 023-679-2150 (山川喜市)

■ **山形県酪農教育ファーム認証牧場連絡会**  
〒999-3114 上山市永野2191-23 TEL・FAX 023-679-2150 E-mail [stnk57zao@w2.dion.ne.jp](mailto:stnk57zao@w2.dion.ne.jp)

生活体験・文化を通じた学習活動

■ **蔵王地区寿会**  
〒999-3113 上山市蔵王蔵王字蔵王山2357-3 TEL 023-679-2848 FAX 023-679-2848 E-mail [stnk57zao@w2.dion.ne.jp](mailto:stnk57zao@w2.dion.ne.jp) (田中誠一)

■ **民謡クロスオーバーユニット「花人」**  
〒990-2435 山形市青田二丁目6-23 E-mail [shakuhachi8377@yahoo.co.jp](mailto:shakuhachi8377@yahoo.co.jp) (桜井和敏)

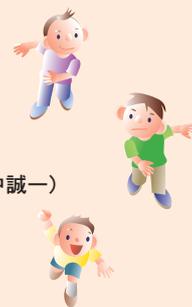
■ **日本伝統文化おもしろこども教室 フラワーキッズ**  
〒990-0021 山形市小白川町1-8-5 TEL 090-7667-0701 E-mail [echigoya@bc5.so-net.ne.jp](mailto:echigoya@bc5.so-net.ne.jp) (越後恵美)

森林・環境・自然を通じた学習活動

■ **特定非営利活動法人 エコプロ**  
〒990-0733 西村山郡西川町大字月山沢293-3 WEB <http://www.ne.jp/asahi/gassan/ecopro/> E-mail [ecopro@asahi-net.email.ne.jp](mailto:ecopro@asahi-net.email.ne.jp) (白田孝人)

■ **山形県立自然博物館**  
〒990-0734 西村山郡西川町大字志津字姥ヶ岳159 TEL 0237-75-2010 FAX 0237-75-2020 WEB <http://gassan-bunarin.jp> E-mail [bnarin@atlas.plala.or.jp](mailto:bnarin@atlas.plala.or.jp) (真鍋雅彦)

■ **月山朝日ガイド協会**  
〒990-0734 西村山郡西川町大字志津字姥ヶ岳159 TEL 0237-75-2308 WEB <http://ga-ga.jp> E-mail [gaga@silver.plala.or.jp](mailto:gaga@silver.plala.or.jp) (奥山梯二)



# 自然を大切にする山形だからできる体験がいっぱい



## いのちの教育ってなんだろう？

「いのちの大切さを知り

いのちのつながりを知り

いのちいっぱい生きる」ことなんじゃないかな。

### 【連絡・お問い合わせ先】

■山形県体験活動連携事務局（特定非営利活動法人 美しいやまがた森林活動支援センター 体験活動事業部(三森)）  
〒992-0582 山形県南陽市荻855番地 TEL 080-5575-1561 FAX 023-642-2978  
E-mail totoro-n@jan.ne.jp WEB <http://www2.jan.ne.jp/~morida/>

■山形県子ども農山漁村交流プロジェクト推進協議会（事務局：山形県農林水産部 新農業推進課内）  
TEL 023-630-3069 FAX 023-630-2431

### ●編集協力者：んぼクラブ

鈴木左千夫, 山川喜市, 三森和裕, 田中誠一, 奥山彰敏, 松村靖弘, 齋藤政美, 星川 直, 岡田猛生,  
神尾康彦, 石山由美子, 海谷美樹

発行：東北子ども農山漁村交流プロジェクト推進会議・山形県・特定非営利活動法人 美しいやまがた森林活動支援センター

発行日：2010年2月